

Campus SEIJO

学生生活

No.238

～課外活動特集号～

CONTENTS

学友会活動報告	2～5	就職活動支援	14～17
第64回四大学運動競技大会	6～7	黎明(めーあーひと)	18
大学祭2013	8～9	学生生活でアドバンテージを得たいと思っているあなたへ	
第52回成城レガッタ開催	10	クラブ通信	19
2013年度体育部連合会秋季主な成績/文化部連合活動報告	11	男子ゴルフ部/民俗学研究会	
学年末定期試験について	12～13	Campus SEIJO NEWS	20～21
試験に関する注意/試験が受けられなかった場合		Campus SEIJO INFORMATION	22～24
		編集後記	24



成城大学

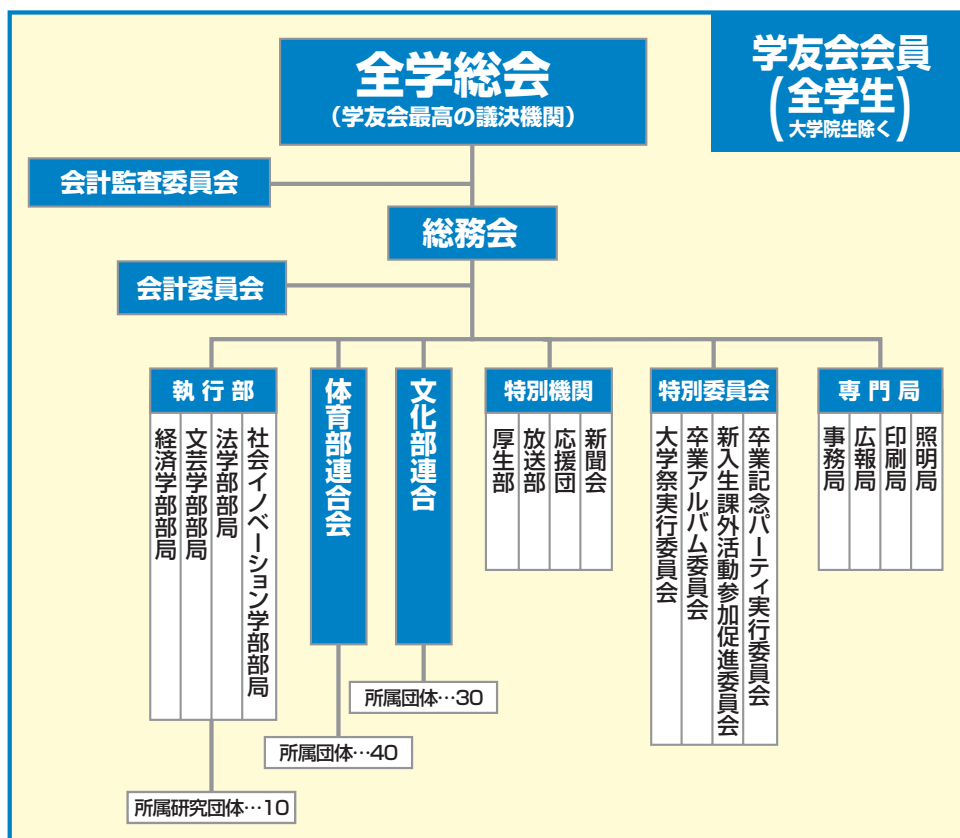
特集

課外活動報告

年末年始のこの時期には、多くの団体（学友会公認団体）で今年1年間の活動を終え、次期執行へ引き継ぐ交代がおこなわれています。ちょうど1年前に新執行として任を受け、初々しくスタートした代も大役を終えるこの頃には見違えるほどの成長を見せてくれます。本年も、学友会組織の中心となって精力的に活動をされた総務会議長、文化部連合総務、体育部連合会本部委員長の御三方に1年間の活動について感想をいただきましたのでご紹介します。

また、後期には学生主体でおこなわれる行事が多数あり、授業や部活動の際に見せる表情とは違った学生諸君のもう一つの表情を掲載しておりますのでぜひご覧ください。

※学友会とは、全学生が会員として組織されており、体育部連合会や文化部連合の課外活動団体をはじめ様々な団体が所属しています。



成城大学学友会組織図

1年間を振り返って

平成25年度総務会議長

工藤 大輝（経済学部3年）



こんにちは。私は平成25年度総務会議長を務めております、工藤大輝と申します。私たち総務会は、学生からの要望を解決するために話し合いを重ね大学側へ掛け合い、学友会に所属する各団体を統括し学友会予算を分配し、成城大学の学生がより良い学生生活を送るために活動を行っています。総務会は我々学部総務・副総務と会計委員会委員長、文化部連合、体育部連合会、執行部の各代表者の計14名で構成しています。毎週1回の定例総務会ではそれぞれの仕事をこなし、自分の意見をはっきり述べてくれました。それぞれが総務会の運営に尽力していることを実感することができ、自分だけではなくみんなで活動しているのだと安心するとともに負けていられないと感じました。

一年間を振り返ってみると、私は総務会議長に就任してすぐに全学生の代表としての責任の重さを痛感しました。議長になる前には、副総務として定例総務会や特別予算など様々な活動をこなしてきましたが、いつも先輩に助けていただいたので責任感をそこまで感じることはありませんでした。ですが先輩たちが引退してからは、私たちの学年が後輩を助けてあげる立場になったり、成城大学の学生の皆さんの前に出て話すことが多くなり、学生の意見をまとめたりしたことで自分の立場の重さを知ることになりました。しかし、頼れる先輩は引退してしまい、自分の力だけで解決しなければならなくなったことで本当の責任感を手に入れることができました。そしてこの一年間の総務会の活動で大きく変わったことは二つあります。一つ目が今年度から総務会がサークル団体を管轄することになったことです。総務会がサークルを管轄するにあたって、総務会メンバー全員で新しくサークルに対する規約を決めることになりましたが中々に難しく、長い間話し合っていました。ようやく決めることができ、11月に正式にサークルを管理できることになりました。二つ目が部活オリエンテーションの統合です。今まで部活動のオリエンテーションは、執行部主体の上部団体のオリエンテーションと体育部と文化部のオリエンテーションは別の日にちに行っていました。ですが来年から大学の授業日程の関係により、二つのオリエンテーションを同じ日にちで行うことになりました。例年とは異なり、今まで経験したことはないことなので一から構成を考えなければならず、何回も大学側と話し、何回も文化部連合と体育部連合会と執行部と会議を重ねており、この原稿を書いている今でも話し合いをしています。

まだまだやらなければならないことは残っていますが、あっという間に任期が終わる時期に近づいています。残り僅かな期間で、今の総務会メンバーだからこそできる課題を全力で取り込みたいと考えています。また次の総務会メンバーが大学の問題や要望を今年度より多く答えてくれることを期待しています。この文書を読んでいらっしゃる成城大学の学生の皆さん、これからも総務会の活動は続いています。学内で問題が起きた際には是非総務会にご相談ください。メンバー全員で解決に向けて全力で話し合います。

最後になりますが、私はこの一年間で他の学生が体験することができない様々なことを多く経験させていただきました。そのなかで自分が成長したことを実感することができましたし、上の立場の想いを知ることができました。しかし、私の力が拙いせいでいろいろな人に迷惑をかけてしまいましたが、そのたびに多くの方々から支えてもらい、人の温かさを再確認することができました。この一年間お世話になった学生部の職員の方々、様々なアドバイスをくれた先輩方、常に私をサポートしてくれた会計委員会委員長や総務会副議長をはじめとする総務会のメンバーたち、つらい時に支えてくれた友人たちにこの場を借りて御礼申し上げます。



今年のテーマは「CONNECT」

平成25年度文化部連合本部総務

國重 恒介 (社会イノベーション学部3年)

(映画研究部)



こんにちは。平成25年度文化部連合本部総務を務めています國重と申します。文化部連合本部は各部活の中から選出してもらった何人かの本部員から成り立っています。一年間総務として活動してきましたが、文化部連合はさまざまな部活動の人が集まる組織ということをあらためて強く実感しました。本部員はそれぞれの部活動で忙しい中、文化部連合の活動にも積極的に参加してくれて、とても助かったという気持ちでいっぱいです。

文化部連合総務として参加している総務会では体育部連合会・文化部連合・執行部が集まり、話し合いを行っています。普段関わることのあまりなかった他の団体さんとも多く関わることができました。そこで文化部以外の団体さんと一緒に活動することで、文化部としても学校を盛り上げていこうと思えるとても良い刺激になりました。

さて、本年度の活動についてですが、文化部連合では「教室の申請」「備品の管理」といった日常業務や、イベントの際の広報活動、各団体の会計監査、リーダーズサミットや文体連オリエンテーションの運営、新入生勧誘活動の警備などが主な活動となります。本部員は「事務局」、「企画局」、「企画局」、「会計局」、「広報局」、「総務局」に所属し、各局長を筆頭にそれぞれの仕事を行ってきました。

代が代わって一番初めに開催されるリーダーズサミットは、各団体の三役の方に集まっていただき、交流を深めていただくというイベントです。今年は「CONNECT」というテーマを掲げました。このテーマのもと、各団体さん同士がより繋がっていただく機会となるように、団体同士のコラボ企画を考えるグループディスカッションをしました。実際に当日の進行もしましたが、なかなか思いつかないような企画も出てきてとても盛り上がっていました。

各団体との活動の他に、今年度は文化部連合本部の内部の改革も進めました。夏休みには本部の内装を大きく模様替えし、活動しやすい環境を整えました。

各文化部と文化部連合本部とのつながりをより強くするために、今まで本部員を出していなかった団体さんにも選出していただきました。それに加えて本部員の交流するイベントも多く開催しました。今では所属団体の違う一年生同士でもプライベートで遊びに行くぐらい仲良くなり、常に本部は活気にあふれています。

現在は、一年の活動の締め括りとなる「文連総会」に向けて動いています。この時期はイベントの準備や日常業務などで忙しいとは思いますが、私たちが今まで学んできたことを次代へと引き継ぐ大切な時期ですので、これからも本部員一同協力していこうと思います。

今年一年を振り返ると、リーダーズサミットで掲げた「CONNECT」というテーマが、各団体だけでなく本部でも生かされたと感じています。

最後になりますが、文化部連合はこれからも各団体へのサポートを精力的に行ってきます。同じ文化部の一員として、文化部連合と各団体が一丸となって全体の活動を盛り上げていけるようご協力をお願いします。

成長の1年

平成25年度体育部連合会本部委員長

三輪 祐太郎 (社会イノベーション学部4年)

(男子バレーボール部)



失礼します。成城大学体育部連合会本部第58代委員長を務めさせていただきました、社会イノベーション学部政策イノベーション学科4年、男子バレーボール部所属三輪祐太郎と申します。今回、委員長を務めさせていただいたこの1年間を、「学生生活」という広報誌の場を借りて振り替えられることを大変嬉しく思います。

これまで先輩方が築き上げた体育部連合会本部という組織をさらに素晴らしい組織にしたい。すべての体連所属団体から信頼される組織にしたい。という考えがあり委員長を務めさせていただきました。

体育部全体の代表である体育部連合会本部の委員長は、責任ある立場と役職であるということは理解をしていました。しかし、実際に務めてみると想像を遥かに超えるものでした。今年度は四大戦開催校だったということもあり、プレッシャーに迫られる日々が続くこともありました。体連という組織で起こる全てに責任を持つということの大変さも痛感しました。しかし、そのプレッシャーや忙しさを苦に感じることなく、楽しみながら任務を全うすることができました。もちろん私一人だけでは楽しむことなどできなかったでしょう。体育部連合会本部の同期、後輩。そして、体育団体に所属している友人、学生部の皆様、教職員の皆様に支えていただけたからこそ最後まで楽しむ気持ちを忘れずに任務を全うすることができました。協力していただいた皆様、支えていただいた皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。委員長を務めたことによって、このように人と人のつながりの重要性を再確認することができたことを幸せに思います。

先ほど述べたとおり、私は全ての体連所属団体から信頼を得ることを目標に活動してまいりました。各団体からの依頼や要望を引き出すためにも、団体ともっと密に接したいと思い、行動に移しました。体連所属団体に所属している友人たちの協力もあり、委員長就任当時よりも多くの団体と関係を持つことができました。交友関係を広げれば広げるほど、各団体からの体育部連合会本部への依頼・要望が増えていったことに喜びを感じたことを今でもしっかりと覚えています。正直、全団体から信頼を得ることはできていないと思います。しかし、昨年度よりは確実に体育部連合会本部と体連所属団体との関係が密になったと自負しております。これで満足することなく、さらに団体と良い関係を築くことができるよう体育部連合会本部の後輩にも指導しております。今後は後輩の活躍と体育部連合会本部と体連所属団体の関係がさらに良いものになることを期待しています。また、今後の体育部連合会本部の活躍のためにも皆様のご協力が必要不可欠です。どうかこれからもご協力のほどお願い申し上げます。

最後になりますが、私は多くの人と関わりを持ちました。そして、多くの人に支えていただきました。皆様のご協力があったからこそ、委員長という任務を最後まで全うすることができ、充実した1年間を過ごすことができました。これまで私が関わった全ての方々に御礼申し上げます。



第64回四大学運動競技大会実行委員長
四大戦推進局 局長
片見 祐貴

今大会は4年ぶりに開催校ということもあり、2月に体育部連合会のリーダーズサミット後に行われた正式種目結団式では、「チーム成城」として士気を高め合い、優勝杯を我が成城大学にささげるとを誓いました。開催校としての強いプライドを持ち、戦った結果、アイスホッケー、野球、サッカー(男)、卓球(男)、ホッケー(女)、洋弓(女)の計6団体が優勝しました。

10月18日からの3日間で、繰り広げられた本戦に一般種目学内予選を勝ち抜いたチームが出場しました。大会前には、一般種目結団式を行い、選手と先生方が一致団結して臨みましたが、健闘もむなしく、結果としては、正式種目3位、一般種目4位、教職員種目3位という結果でした。

第64回大会のスローガンには『英雄』を掲げました。これまでの歴史と伝説ある四大学運動競技大会では、数知れないほどの笑顔や涙、感動が生まれてきたはず。四大戦では誰しにもそれぞれのドラマがあり、主役になれる、光り輝く瞬間が必ずある。今大会において、一人でも多くのヒーロー＆ヒロインが誕生し、四大戦史に新しい1ページを刻んでほしいという思いを込めました。

本戦期間中、運営の立場から見て、真剣な表情でプレーする選手、魂のごもったエールを送る応援団、全力で応援する仲間たち、その誰もが光り輝いていました。また、今大会では、四大学運動競技大会、64回の歴史の中で初となる、正式種目の駅伝が中止となりましたが、朝から雨の中グラウンドを整備し、開催に向けギリギリまで尽力する実行委員のたちの姿はまさに『英雄』でした。特別企画のドッジボールは盛り上がり、メッセージボードにはたくさんの方々の姿が映し出され、悔しい結果にはなってしまいましたが、成功させることができ、無事に開催校としての役目を終えられたのではないかと思います。

第65回大会では、良い結果になることを期待します。

最後になりますが、開催にあたり、御支援、御協力賜りました、全ての皆様にこの場を借りて厚く御礼を申し上げます。

正式種目得点表

	成城	学習院	成蹊	武蔵
アイスホッケー	2	1.5	1	1
アメリカンフットボール	2	4	0	3
駅伝男子	-	-	-	-
駅伝女子	-	-	-	-
弓道男子	2	4	3	1
弓道女子	1	4	3	2
剣道男子	2	3	4	1
剣道女子	1	1.5	2	1
硬式庭球男子	3	2	4	1
硬式庭球女子	3	4	1	2
硬式野球	3.5	1	2	3.5
ゴルフ	3	4	2	1
サッカー	4	1	3	2
柔道	2	4	1	3
水泳	1	4	2	3
水球	1.5	1	2	1
漕艇	1	1.5	2	1
卓球男子	4	3	1	2
卓球女子	3	4	2	0
馬術	1	2	1.5	1
バスケットボール男子	1	4	3	2
バスケットボール女子	1	4	3	2
バドミントン男子	1	2	4	3
バドミントン女子	2	3	1	4
バレーボール男子	3	4	2	1
バレーボール女子	1	4	2	3
ハンドボール	1	2	1.5	1
ホッケー男子	1.5	2	1	1
ホッケー女子	2	1.5	1	0
洋弓男子	3	4	2	1
洋弓女子	4	2	3	1
ヨット	2	4	3	0
ラクロス男子	-	-	-	-
ラクロス女子	1	4	3	2
ラグビー	2	4	3	1
陸上競技	1	4	3	2
合計	66.5	98	72	53.5
順位	3	1	2	4

正式種目の得点について

1位：4点、2位：3点、3位：2点、4位：1点

(三大戦の場合)

1位：2点、2位：1.5点、3位：1点、当該種目なし：1点)

※複数校が同位の場合の得点は、該当する順位の合計得点を該当校数で割った値

※-：今大会行われず

※棄権：0点

一般種目得点表

	成城	学習院	成蹊	武蔵
テニス男子D	3	0	4	0
テニス女子D	2	3	4	0
テニス混合D	2	4	0	3
サッカー	2	3	0	4
フットサル	2	3	4	1
ソフトテニス男子D	3	0	2	4
ソフトテニス女子D	4	0	2	3
ソフトテニス混合D	-	-	-	-
軟式野球	0	4	2	3
ソフトボール男子	3	4	0	0
ソフトボール女子	3	2	1	4
バスケットボール男子	2	3	0	4
バスケットボール女子	2	4	3	1
バレーボール男子	0	2	4	3
バレーボール女子	3	1	2	4
バドミントン男子D	1	3	2	4
バドミントン女子D	1	2	4	3
卓球男子S	0	1.5	2	0
卓球男子D	0	1.5	2	1
卓球混合D	0	1.5	2	1
卓球女子S	1	0.5	2	1.5
卓球女子D	0.5	2	1.5	1
合計	34.5	45	43.5	45.5
順位	4	2	3	1

総合得点表

	成城	学習院	成蹊	武蔵
総合種目	101	143	115.5	99
総合順位	3	1	2	4

教職員種目得点表

	成城	学習院	成蹊	武蔵
硬式庭球	3	4	2	1
ソフトボール	-	-	-	-
バレーボール	2	3	4	1
合計	5	7	6	2
順位	3	1	2	4

「第65回大会は私たちが運営します!!」



第65回四大学運動競技大会 推進局長 児玉 賢一

第64回大会は「英雄」をスローガンに掲げ、2月に正式種目の結団式、10月に一般種目の結団式を行い優勝杯獲得に向けて互いの士気を高め合い、今年度は成城大学開催なので例年以上の熱い気持ちで今大会に挑みました。

残念ながら正式種目は優勝を勝ち取る団体もいるものの3位、一般種目は途中まで1位を維持するものの最終日に追い上げられ4位という結果になりました。総合では3位と昨年度より順位を上げる結果になりました。が、この結果に甘んじることなくさらなる高みを目指していきたいと考えています。

来年度、第65回大会は学習院大学で開催となります。今大会の悔しさ、経験を活かして今まで以上の結果を、そして今まで以上の大会にしていくよう努めていきますので宜しくお願い致します。

そんな熱い思いで今年度の四大戦を支えていくメンバーを紹介します。

第65回四大学運動競技大会 推進局

- 局長 児玉 賢一 (男子ホッケー部)
- 局員 下崎 満理奈 (女子ホッケー部)
- 局員 小川 遼太郎 (剣道部)
- 局員 羅 智文 (男子アイスホッケー部)
- 局員 水木 奏 (男子バレーボール部)
- 局員 櫻井 裕基 (男子ホッケー部)
- 局員 須永 純平 (男子アイスホッケー部)
- 局員 鈴木 智尋 (アメリカンフットボール部)
- 局員 羽柴 美咲 (女子ホッケー部)



「成城魂爆発!! We are No.1!!」

第65回大会に向けての意気込み



下崎 満理奈

開催校の経験を活かし、今年も全力でサポートしていきます



小川 遼太郎

開催校の経験を活かして、最幸を目指していきます



羅 智文

Make Happy

櫻井 裕基

第64回大会を超える大会にするため、全身全霊取り組みます

須永 純平

来年こそ我ら成城に勝利を導きます



水木 奏

昨年の開催校の経験を活かし、最高の大会にしたいです

鈴木 智尋

精一杯頑張ります。宜しくお願いします

羽柴 美咲

成城の元気印として頑張ります

今年度の大学祭は、直前の台風の影響をものともせず、三日間とも無事に終了することが出来ました。『Voice』というテーマのもと、参加団体の皆様の取り組みや、大学祭実行委員会の企画してきたものが滞りなく運営でき、無事に終了することが出来ました。私自身は今年度の大学祭をもって引退となりますが、この先も毎年「成城大学ならではの大学祭」を楽しみに見守りたいと思っております。これも大学祭開催に御協力くださった学校関係者の皆様を始めとする、地域の皆様、参加団体の皆様のおかげです。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

また、来年度の大学祭成功に向けて、大学祭実行委員会はこれからも尽力して参りますのでどうか宜しくお願い致します。

2013年度 大学祭実行委員会 委員長 新村 陸



11/1
[fri.]
16:00

開会式・前夜祭 ~ Love parade ~

大学祭開催に先駆け、前日の11月1日(金)に開会式が行われ、大学祭実行委員会委員長による力強い開会宣言のもと、「2013年度大学祭」の幕が切って落とされました。また、開会式後に開催された前夜祭では、バンド部門・エンタメ部門・バラード部門・ダンス部門の部門毎に学内の各団体が白熱したパフォーマンスを披露し、これから始まる三日間に大きな期待を予感させるステージとなりました。

11/2
[sat.]
12:00

あなたのハートに LOVE スツキュン ~ミス成城キャンパスコンテスト~

今年度から新たに、中庭メインステージにてミス成城キャンパスコンテストが開催されました。前編である初日のミスコンでは、出演者のコスプレファッションショーと告白シチュエーションを行いました。また、落語研究会によるトリオ漫才も行われ、中庭メインステージを大いに盛り上げてくれました。

No Laugh No Life ~笑顔で帰ろう~

お笑い芸人をお呼びしてのお笑いライブが今年度も中庭メインステージで開催されました。今年度のゲストはメディアでも大注目のチョコレートプラネット・囲碁将棋・西村ヒロチョの三組でした。プロの芸人による漫才やコントに会場は大盛り上がりで、会場は笑い声が絶えませんでした。

18:00

中夜祭 百花繚乱~今宵舞う大和魂 いとをかし~

今年度の中夜祭は「和」をテーマとし、バンドやダンス、日本の伝統文化である和太鼓やけん玉の披露など様々な内容が披露されました。そのテーマ通り、百花繚乱の如く繰り広げられるパフォーマンスによって日本の「和」の空気に会場が包まれました。



～ My Fair Girls story Are you Lady...?～ ミス成城キャンパスコンテスト

ミス成城キャンパスコンテスト後編が中庭メインステージで開催されました。こちらは前日のミスコンの後編となっており、前日を超える盛り上がりを見せました。後編では、出演者の私服ファッションショーやトークショーなどを行い、出演者の意外な一面に会場は大いに盛り上がりました。

11/3

[sun.]

11:00

SEIJO ROCK FESTIVAL ～ DON'T THINK FEEL ～ 2013

毎年恒例となっている成城大学 ROCK FESTIVAL が今年度も開催されました。今年度は軽音楽部、ギター部の二組に加え、プロのミュージシャンである「Good Coming」が出演し、約二時間半にも渡るステージイベントを大いに盛り上げてくださり、お客様は様々なジャンルのパフォーマンスを楽しんでおりました。

13:30

メンタリスト DaiGo トークショー

三日目の目玉イベントでもある有名人によるトークショー。今年度はメンタリストの DaiGo さんを迎え、五十周年記念講堂で盛大に行われました。メディアでも大活躍、日本唯一のメンタリストということもあって、チケットの売れ行きも良く、多くのお客様が御来場して下さいました。司会者とのトークだけでなく、お客様との“メンタリズム”など、ファンサービス溢れる DaiGo さんに会場は終始盛り上がり、特に抽選で DaiGo さんのプレゼントコーナーは大興奮の渦でした。

16:30

後夜祭 MUSIC RESTAURANT ～音楽のフルコース～

「MUSIC RESTAURANT ～音楽のフルコース～」をテーマに、メインステージを音楽でいっぱいにし、お客様に素敵な時間をお届けしました。アカペラグループの「スメルマン」をゲストに迎え、音楽を様々な形で提供して下さいました。また、ダンス部の大迫力なパフォーマンスや軽音楽部によるライブが披露され、大学祭のフィナーレを飾りました。

大学祭が出来るまで	12月	12月	2月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月								
	新体制スタート	学園会議①	新歓隊発足	新歓活動	代表者会議①	イベント概要決定	学園会議②	代表者会議②	スロガン決定	イベント詳細決定	パンフレット制作	バンフレット制作	代表者会議③	イベントリハーサル	装飾準備	ステージ組み立て	机椅子大移動	代表者会議④	大学祭当日





第52回成城レガッタが開催されました

11月23日（土）、埼玉県戸田オリンピックポートコースに於いて、体育部連合会主催・漕艇部全面協力の「第52回成城レガッタ」が開催されました。今年は25チームが出場し、男子・女子・混合の3種目に分かれて優勝を競い合いました。エルゴ大会も同時に開催され、こちらも大いに盛り上がりました。

当日は天候にも恵まれ、参加者は日頃滅多に経験することのできない競技に夢中になっていました。

表彰式では学長の油井雄二先生より優勝カップ、賞状ならびに体育部連合会より副賞が授与されました。

種目	優勝	準優勝	第3位
男子	Mix Bonds 男子	サブラ伊豆	和心の船オーモリ
女子	黒帯レディース	Mix Bonds 女子	
混合	毘沙門天	美女と野獣	レガッタにラブソングを

※女子は2チームのエントリーでした。



当日の様相



エルゴ大会優勝者

男子 佐々木さん

女子 リアンさん



※写真右

2013年度体育部連合会秋季主な成績

合気道部	第44回全日本学生合気道競技大会 乱取競技男子 団体の部	準優勝
	乱取競技女子 団体の部	優勝
アイスホッケー部	第64回四大学運動競技大会	優勝
アメリカンフットボール部	関東学生秋季リーグ	3部優勝 2部昇格
硬式庭球部(男子)	関東大学テニスリーグ	5部優勝 4部昇格
硬式野球部	第64回四大学運動競技大会	優勝
サッカー部	第46回東京都大学サッカーリーグ戦 第64回四大学運動競技大会	3部優勝 2部昇格 優勝
女子ゴルフ部	関東女子大学秋季Dブロック対抗戦	準優勝
女子タッチフットボール部	関東学生秋季リーグ	優勝
女子ホッケー部	東日本学生ホッケー選手権大会 第64回四大学運動競技大会	優勝 優勝
卓球部	秋季関東学生リーグ戦	男子 4部準優勝 女子 5部優勝 4部昇格
	第64回四大学運動競技大会	男子 優勝
馬術部	第二回足柄馬術演義	大川 温子 準優勝
洋弓部	第64回四大学運動競技大会	女子 優勝
ライフセービング部	全日本学生ライフセービング選手権大会 (女子ビーチフラッグス)	利根川 莉奈 準優勝

文化部連合活動報告

12月祭が催されました

文化部連合所属各団体の日頃の活動の成果発表が各所で催されました。

団体名	内容	日時	場所
茶道部	お茶会	12月8日	学外 五島美術館
映画研究部	上映会 (TAKE2)	12月13日	学内 大学図書館地下2階AVホール
ギター部	ライブ	12月16日 12月17日、18日	学外 下北沢garage 初台wall
落語研究会	お笑いライブ	12月16日	学内 大学図書館地下2階AVホール 123教室
		12月19日、20日	
	寄席	12月21日	大学図書館地下2階AVホール
写真部	展示会	12月17日~22日	学外 下北アートスペース
レストロ・アルモニコ管弦楽団	第45回定期演奏会	12月22日	学内 成城学園五十周年記念講堂

文化部連合優秀成績

団体名	大会名	成績
釣部	第27回全日本釣り選手権大会 石川県能登半島大会	投げ釣りの部 第3位、投げ釣りの部大物賞
落語研究会	第4回てんしき杯争奪学生トーナメント	第3位入賞、第8位タイ入賞



年忘れ LIVE
(落語研究会)



定期演奏会
(レストロ・アルモニコ管弦楽団)



学外展
(写真部)



上映会 (TAKE2)
(映画研究部)

～ 1年間の勉強の成果が問われます～

実施期間：2014年1月17日（金）～30日（木）

試験時間割掲示日時および場所：1月9日（木）午前9時 / Campus Square for Web・1号館1階エントランスホールのガラスの掲示板

試験に関する注意

～ 以下の注意事項をよく読み、各自健康管理に十分留意し試験に臨んでください。～

① 試験に関する連絡は、Campus Square for Web「定期試験メニュー」の「定期試験時間割照会（学生用）」で行います。

試験に関する連絡は、1月9日（木）午前9時（予定）に Campus Square for Web「定期試験メニュー」の「定期試験時間割照会（学生用）」（パソコンのみ閲覧可）および1号館1階エントランスホールのガラスの掲示板で行います。掲載した内容は、学生諸君が全員知っていることとして扱われますので、各自、注意して確認してください。

また、学生への試験等に関する連絡がある場合は、「定期試験時間割照会（学生用）」の「学生への連絡事項」に表示されますので、必ず確認してください。確認方法は掲示を参照してください。

なお、試験時間割・持込許可参照物の変更等のお知らせは、Campus Square for Web「定期試験時間割照会（学生用）」および1号館1階エントランスホールのガラスの掲示板にて行います。

② 受験できる科目は、履修登録している授業科目のみです。

間違いのないよう、必ず各自、「Campus Square for Web」で履修科目を確認してください。

③ 試験時間は原則として60分です。

科目によって、60分以外で実施されることがありますので、必ず確認してください。

④ 試験場には定刻までに入室してください。

試験開始前に、説明・注意などを行う場合がありますので、時間に余裕を持って入室するよう心がけてください。

遅刻者は、試験開始20分以降は入室を認めません。

また、試験開始後30分以内に退室することはできません。なお、退室した場合、不正行為とみなされる場合があります。

定期試験時間割

1時限	9:15～10:15
2時限	10:30～11:30
3時限	11:45～12:45
4時限	13:30～14:30
5時限	14:45～15:45
6時限	16:00～17:00
7時限	17:15～18:15

⑤ 学生証は受験時も必ず携帯してください。

試験場では、本人であることを確認できるよう必ず学生証（顔写真側を表にすること）を机の右上に置いてください。

また、試験後の学生証の置き忘れが多発しています。各自注意してください。

⑥ 座席指定の教室。

311、321、322、504、008 の5教室は、座席指定の試験場となっています。入室の際に、入口で学生証を提示して、座席番号カードを受け取り、該当番号の席に着席してください。なお、入室後、試験場からの退室は、原則認めません。

⑦ 携帯電話・スマートフォン等を含む通信機能を有するすべての機器は、必ず電源を切ってから入室してください。

学生証・筆記用具・持込許可参照物以外は、カバン等に収納してください。

また、携帯電話・スマートフォン等を時計として代用することは禁止です。

⑧ 持込許可参照物（試験時間割発表の際に、許可された科目を発表します）。

学生諸君が誤解することなく、先生からの指示が正しく周知されるよう、持込許可参照物について以下のとおり、細かく指定されています。

- ① すべて可、② ノート（直筆、コピー、資料貼付 いずれも可）、③ ノート（直筆のみ *コピー / 資料貼付不可）、④ 辞書（電子辞書は除く）、⑤ テキスト、⑥ プリント（試験用に各自で作成したプリント・ノートのコピーを含む）、⑦ 授業内配付プリント、⑧ 六法（判例・解説付でないものに限る）、⑨ 電卓（通信機能があるものは除く）

特に、「ノート」が持込許可の場合、「直筆のみ」「資料貼付可」等、先生から指示があります。なお、その他の持込許可参照物についても、詳しく指示がある場合がありますので、各自で Campus Square for Web「定期試験時間割照会（学生用）」および1号館1階エントランスホールのガラスの掲示板を確認してください。

また、不明な点は必ず授業の時などに先生に質問するようにしてください。

⑨ 答案用紙の氏名欄および出席カードは原則としてペン書きです。（鉛筆不可）

無記名の答案は無効となる場合がありますので注意してください。

⑩ 答案用紙の試験場からの持ち出しは厳禁です。

⑪ 不正行為をした者は学則に基づき、懲戒処分が下され、告示されます。※P.21 参照

試験が受けられなかった場合

不測の事故または病気などのために試験が受けられなかった場合には、「追試験受験願」を提出することができます（「追試験受験願」提出資格を参照）。

この「追試験受験願」は、学生部またはキャリア支援部を経て、学務課に提出しなければなりません。この手続きで受験資格が認められた場合は、学務課が、授業科目担当教員に追試験実施の有無を問い合わせ、追試験実施の回答のあった科目についてのみ試験を実施します（追試験受験が認められない場合もあります）。また、1科目につき1,000円の受験料が必要です。

「追試験受験願」提出要領

「追試験受験願」提出資格

欠席理由	必要書類等	経由部署
1. 病気およびケガ	診断書 ※当日受験できないことが確認できる診断書に限る	学生部
2. 忌引	会葬礼状または死亡診断書	学生部
3. 交通機関の遅れ	遅延証明書	学生部
4. 就職試験当日 (就職にかかわる資格試験も含む)	出席証明書：用紙はキャリア支援部で配付	キャリア支援部
5. その他	厚生補導委員会および教務委員会で正当と認められた事項	学生部

※ 病気などで、本人が提出できない場合は、代理人による提出を認めます。ただし、代理人は「追試験受験願」「必要書類」「身分証明書」「委任状」を学務課に持参してください。

① 左記の提出資格を確認の上、必要書類を持って、経由部署に来室し、「追試験受験願」の用紙を、欠席した受験科目数分受け取ってください。

② 受け取った用紙に、必要事項を記入の上、経由部署に提出し、承認印を受けてください。

③ 承認印を受けた「追試験受験願」を2月1日（土）12時までに学務課に提出してください。

よくある質問 FAQ 1

「学生証を忘れてしまった！」
「でも、テストが始まってしまう！」
「どうしよう！」

**すぐに、学生部に来てください。
受験許可証(有料)を発行します！**

家を出るときに、学生証を確認しましょう。

よくある質問 FAQ 2

「電車が遅れて遅刻した！」

試験開始 20 分以内の遅刻なら、受験できます。それ以上の遅れになる場合は、受験できません。最寄りの駅で、遅延証明書を必ず受け取って、追試験の手続きをしてください。ただし、タクシーの場合、遅延証明書は発行されません。

時間に余裕を持って来てください。

よくある質問 FAQ 3

「寝坊して試験を受けそこねたんですけど…」
「時間割を間違えたんですけど…」
「追試験を受けられますか？」

駄目です！ 追試験は受けられません。

そういうことが起こらないよう十分注意してください！
時間割や教室の変更がある場合もあるので、必ず Campus Square for Web および掲示を自分の目でチェックしましょう！

よくある質問 FAQ 4

「六法にメモ書きをしてあるのですが…、消さないとカンニングになりますか？」

カンニングとみなされます。

その他、不許可参照物を、机の上に置いておくことも不正行為とみなされます。

必要のないものは、カバンの中に収納しましょう。

就職活動を控えた学生の皆さんへ

新しい年を目前に控え、就職情報（リクナビ・マイナビ等）サイトが12月1日からオープンしましたが、就職活動を控えた学生の皆さん、準備は進んでいますか？

この冬休みという、まとまった期間を最大限有効に使って、今から計画的にしっかり準備をしましょう。すでに早い段階から着手してきた方もいるでしょうが、あらためてここで次に挙げる3点について、しっかりと整理しておきましょう。

①自己分析と自己PR

採用面接では、企業から「あなたはどのような人間でどんな仕事をしたいのか」「どんなことに熱意をもって今まで努力してきたのか」等について問われます。その際に、自分自身のことがよくわかっていなければ、説得力があり、相手に納得してもらえる「自己PR」を伝えることはできません。

自己分析とは、これまで自分が「何に力を注いできたか」、そこから「何を得たか」、それによって「これから何をしたいのか」などについて具体的に考えていく作業です。「自分史を作成する」、「自分の価値観を知る」、「自分の長所や短所を書き出してみる」等、自己分析には様々なアプローチ方法があります。また、一人で行うだけでなく、家族、友人、先輩などからアドバイスを受けることで、他人の目に映る新たな自分自身が見えてくることもあります。

②筆記試験対策

採用試験において、ほとんどの企業が「筆記試験」を採用しています。「SPI3」や一般常識試験については、とにかく問題に慣れるしかありません。自分の得意な部分や苦手な部分を十分に理解したうえで対策をとっていくと、効率が良いと思います。多くの問題集や対策本が市販されていますので、自分にあったものを選び、繰り返し練習しましょう。

さらに、近年はWEB上で受験するものや、指定されたテストセンターに赴いて受験をする形式のものも実施されるようになりました。それにはSPIの知識だけでなく、ある程度のコンピューターの操作技術も必要となります。そのため、キャリア支援部では「WEBテスト」と「テストセンター形式」による模擬試験も行っています。また、各種就職情報サイトでも、インターネット上で模擬試験を体験することができるので（ex.リクナビ、マイナビ）、ぜひ活用し、時間や試験の感覚をつかんでおきましょう。

③業界・企業研究

皆さんは、業界や企業についてどのくらいの情報や知識を持っていますか？業界・企業をイメージや憧れだけで選んではいませんか？

一方で、知らない業界について研究するといっても、きっかけがないと、なかなか難しいのも事実です。そこで、キャリア支援部では、学生の皆さんに広い視野を持っていただき、幅広く仕事や業界・企業に目を向け、自身の可能性をさらに広げてもらえるよう、様々なイベントを開催しています。11月には社会人との「本音のコミュニケーション」を通して「働くこと」の意味を身近に感じてもらえる「OB・OG懇談会」を、また昨年度から新たに「OB・OGオープントーク」という卒



OB・OG 懇談会 〈第1部トークセッション〉

業生との交流会も、平日夕方に開催しました。11月下旬から12月上旬には、様々な業界を知るきっかけとして「業界・企業研究セミナー」を開催しました。そして、12月中旬から2月上旬にかけては、幅広い業界・企業の方にお越しいただく「学内合同企業セミナー」を開催しています。これまで知らなかった業界や企業を知る絶好の機会です。実際に話を聞いてみて、初めて気づくことや、自分の価値観に合った業界・企業との新たな出会いがあるかもしれません。ぜひ積極的に参加してください。

(※詳細は下記参照)

今後は学内外問わず多くの企業説明会や合同セミナーが開催されます。学業との両立に困難を感じる時もあるかもしれませんが、効率よく情報収集が出来るように、今から計画を立てておきましょう。



OBOG 懇談会 (第2部訪問会)

就職活動が進むにつれ、思うように活動が進まないときもあるかもしれません。そんな時は自分を責めたり、一人で悩んだりせず、気軽にキャリア支援部に相談にきてください。皆さんの就職活動をスタッフ一丸となってサポートします。

学内合同企業セミナーについて

キャリア支援部では、12月14日、15日(実施済)、21日、22日、25日、26日、1月11日、2月4日、5日、6日の全10日間、「学内合同企業セミナー」を開催しています。参加企業に関しては、キャリア支援部掲示板やCampus Square for Web等で随時お知らせしています。

内容としては、①採用担当者が参加学生に企業内容を説明し、②学生からは、会社の事業内容や具体的な仕事、社風や求める人材、採用方法などについて、質疑応答ができるブース形式のセミナーとなっています。

企業研究において、採用担当者から直に話を伺える大変貴重なチャンスです。この時期は、学外においても企業の合同説明会が多く開催されていますが、他大学の学生も多数参加するため、じっくりと個別に話を聞くことは困難です。学内で行われるという、この絶好の機会を活用して生きた情報を入手してください。

なお、参加希望者は、当日、直接会場にお越しください。時間内の入退場は自由です。事前予約の必要はありません。ぜひ積極的にご参加ください。



昨年度の学内合同企業セミナー

同窓会名簿の閲覧について

キャリア支援部では、OB・OG訪問の参考のために、同窓会事務局が発行している「成城学園同窓会会員名簿」ならびに、企業側から提供される「OB・OG名簿」を用意しています。閲覧希望の方は、キャリア支援部事務室の受付カウンターで「同窓会名簿・OBOG名簿閲覧希望カード」を記入し、申請してください。名簿は、キャリア支援部事務室でのみ閲覧が可能です。事務室外への持ち出し及び複写はできません。なお、閲覧している間は、学生証をお預かりします。OB・OG訪問の際の注意点などについてもキャリア支援部でアドバイスをいたします。



個別相談について

キャリア支援部では、就職相談や今後のキャリアを考えていくうえでの様々な相談を専門のキャリアカウンセラーが個別にお受けしています。まずは、キャリア支援部事務室の受付カウンターで「相談申込カード」にご希望の相談日時と、簡単な相談内容を記入してください。お申込み時に相談日時を調整します。

相談内容は、進路に関する相談、エントリーシート、模擬面接など、どのような内容でもOKです。一人ひとりじっくりと相談に応じますし、相談内容については守秘義務を守りますので、安心して相談にお越しください。

なお、相談利用時間は、平日は18時00分まで、土曜日は13時00分までとなっていますので、ご了承ください。



窓口開室時間（事務室・資料室ともに）

平日 8時30分～18時00分

土曜日 8時30分～13時00分

※夏季・春季休暇中は変更となります。

「求人 NAVI」（求人検索システム）について

「求人 NAVI」は、企業から成城大学に届く求人を検索できるシステムです。「求人 NAVI」に掲載されている求人は、すべて成城大学の学生向けの求人ですので、非常に重要な情報源となります。毎日求人が更新されますので、就職活動年次生は、こまめにチェックしてください。学内はもちろん、学外からログインして利用することも可能です。

なお、「求人 NAVI」内の「進路希望登録」をした方には、履歴書を無料でお渡しします。また、「セミナー案内」や「キャリア支援部からのお知らせ」等の情報も確認できます。さらに、今後セミナー情報等は「求人 NAVI メール」での配信となりますので、「進路希望登録」をする際にはメールアドレスを必ず登録するようにしてください。詳しい「求人 NAVI」の使い方については、キャリア支援部で配布している「使用マニュアル」をご覧ください。

4年生の皆さんへ

今年度は、経済状況が好転していますが、企業は厳選採用をしています。しかし、キャリア支援部には引き続き求人情報は寄せられていますので、焦らず着実にすすめてください。こうした求人情報は、「求人 NAVI」でいつでも閲覧できます。さらに、キャリア支援部では個別相談によるサポートも実施しています。どうぞお気軽にご利用ください。

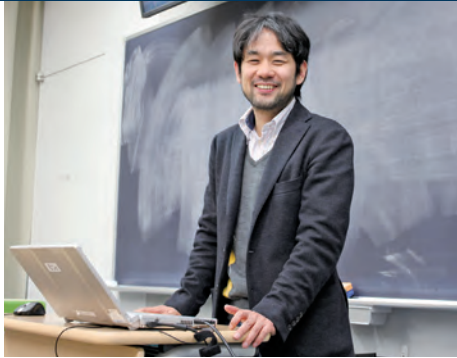
また、このところ就職難につけ込んだ詐欺まがいの事例や、企業による一方的な内定取り消しの報告を受けています。万が一、そのような被害を受けた場合には、速やかにキャリア支援部に申し出てください。

進路先が決定した方は、キャリア支援部に「進路決定届」および「就職活動体験記」を提出してください。これは、文部科学省が行っている学生の進路調査に関連するもので、単に企業への内定決定者だけでなく、進学（大学院、専門学校など）、留学、不就職といった進路が決まった方にも提出していただいています。未提出の方は、至急キャリア支援部で所定の用紙を受け取り、提出してください。また、「求人 NAVI」の「進路報告登録」で進路を入力していただいてもかまいません。なお、皆さんから頂戴した個人情報を、断りなしに第三者に公開することはありません。

平成24年度卒業生学部別主要内定企業（公務員を除く）

企業名		企業名	
経済学部	赤城乳業株式会社	法学部	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
	S M B C日興証券株式会社		株式会社伊藤園
	共同印刷株式会社		N H K鳥取放送局
	クラブツーリズム株式会社		一般社団法人共同通信社
	塩野義製薬株式会社		近畿日本ツーリスト株式会社
	株式会社スリーボンド		株式会社群馬銀行
	ソニーミュージックグループ		城南信用金庫
	大日本印刷株式会社		城北信用金庫
	中央労働金庫		株式会社セブン-イレブン・ジャパン
	株式会社テレビ東京制作		第一生命保険株式会社
	株式会社東急百貨店		第一法規株式会社
	東京地下鉄株式会社		株式会社電通東日本
	東洋ガラス株式会社		株式会社東急エージェンシー
	日本通運株式会社		東京海上日動火災保険株式会社
	日本生命保険相互会社		西日本旅客鉄道株式会社（J R西日本）
	北海道テレビ放送株式会社		日本年金機構
	株式会社丸井グループ		株式会社東日本銀行
	株式会社三井住友銀行		東日本旅客鉄道株式会社（J R東日本）
明治安田生命保険相互会社	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社		
リコージャパン株式会社	横浜信用金庫		
文芸学部	日本アイ・ビー・エム・サービス株式会社	社会イノベーション学部	有限責任 あずさ監査法人
	株式会社朝日新聞社		株式会社エイチ・アイ・エス
	大塚食品株式会社		株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ
	株式会社小田急百貨店		兼松株式会社
	株式会社コナミデジタルエンタテインメント		クラリオン株式会社
	株式会社産業経済新聞社		株式会社資生堂
	サントリーホールディングス		巢鴨信用金庫
	株式会社J T B首都圏		住友生命保険相互会社
	シェラトン・グランデ・トーキョー・ベイ		住友不動産株式会社
	株式会社J A Lスカイ		双日株式会社
	住友商事株式会社		高見株式会社
	全日本空輸株式会社		株式会社帝国ホテル
	学校法人東邦大学		野村證券株式会社
	東洋水産株式会社		久光製薬株式会社
	日本放送協会（N H K）		株式会社扶桑社
	三井住友海上火災保険株式会社		ミスノ株式会社
	株式会社三越伊勢丹		株式会社みずほフィナンシャルグループ
	株式会社三菱東京U F J銀行		三菱電機株式会社
株式会社ゆうちょ銀行（日本郵政グループ）	株式会社ヤクルト本社		
株式会社リそなホールディングス	株式会社横浜銀行		

※内定企業については、平成25年11月20日現在、キャリア支援部に提出いただいた進路決定届を基にしています。（五十音順）



学生生活でアドバンテージを得たいと 思っているあなたへ

文芸学部准教授 竹内 史郎 (日本語学)

折にふれて、私のゼミの学生たちに、通っていた高校がどのような感じだったかを聞くことがあります。いろいろな感想が聞こえてくるのですが、髪型や服装の制約、校則等のあり方がまるで異なっていて、実にさまざまだと感心させられます。前髪の長さやスカートの丈に正解があったりするのにはありふれているのですが、びっくりしたのは、男女の恋愛が校則で禁止されている学校があることです。高校では事あるごとに規範的な振舞いが求められていたかもしれませんが、社会では、高校時代に存在した「正解」や「禁止」が無意味であるということが少なくありません。言い換えると、個人個人が思うままに決めることができる範囲がより広くあるということになります。例えば前髪の長さ、アルバイトや恋愛のことなど。

この範囲に正解はないわけですから、そもそも「混沌」とした状況と言えます。どうあってもいいのです。前髪の長さを決めることは「混沌」とした状況の中で具体的な長さを決めるわけです。職に就くのであれば、「混沌」とした状況の中で足掛かりを見出し、足場を確保して、自分の立ち位置を定めるぐらいのステップが必要となるでしょう。でも、前髪の長さを決めることも、生活のための糧を見つけることも、混沌とした状況の中で自分の立ち位置を定めるという意味においては同じことです。このことは人としての義務であって、生きることと同義であると思います。いずれも自信とこだわりを持ってしっかりやってほしいです。

さて、混沌とした状況の中で自分の立ち位置を定めることが重要な意味をもってくるのはここからです。正解のない何でもありの状況から個人個人が立ち位置を定めるわけですから、自分の立ち位置だけでなく、他者の立ち位置も同じように認められなければなりません。「コイツだけは許せん」とつい感じてしまう人との関係を保ったり、ぎくしゃくした人との関係を改善したりするために、今述べたような態度は大いに役立つことうけあいです。物事の見方とその解釈は、往々にして人間関係の上に大きく影を落としますから。最悪なのは、認めるのは自分の立ち位置だけで、他者のものは認めないという態度です。これだと自分のことを否定されても文句が言えません。

学生であるあなたの、今現在の主たる人間関係は、同じ国籍の、同じ世代の、同じ性別の、さらには同種同程度の知識をもつ人々との間で形づくられているかと思います。いわば「〇〇くんとそのゆかいな仲間たち」と名づけられる関係ですね。そして、そのような人間関係が主たるものであることは当たり前でこれからもすこしも変わらないと思っているのではないのでしょうか。かつての私もそのように思っていました。ところが実際の人生は、国籍が異なったり、世代が違ったり、性別が異なったり、自分とは大いに異なる知識をもっていたりする人々と主たる人間関係を築いていくことでしか開けていけないのです。つまり、何らかの意味でストレスを感じる人々との関係を大事にすることが重要になってくるわけです。若くてパワーがあり余っているうちに国籍差、世代差、性差、知識差を越えて、自分の殻を打ち破っていく姿勢を身につけることは、生きていく上で大きなアドバンテージを得ることであり、きわめて重要なことだと思います。

世の中のあり方はこれまでと全く同じなのに突然新しい眺めが得られるということは、長い人生の中で大なり小なり誰も経験することだと思います。こうした経験自体やきっかけが大学生活の中で得られる保証はないですし必要ありませんが、もし得られれば、高い学費のもととはとれたと考えるとよいかもかもしれませんね。大学に入って、これまでやってきた学校生活と「何か違う」と思いつつも、何がどう違うかわからずに、漠然と毎日をただよっている学生さんは意外と多いのではないのでしょうか。「何か違う」の「何か」が少しでもはっきりすることで、意識が変わってくるかもしれません。この文章はそんな学生さんたちへのささやかなエールです。

男子ゴルフ部

こんにちは。男子ゴルフ部です。

ゴルフというスポーツは初心者でも大学からでも始めることができます。また社会人になっても続けることができ、将来役に立つ場面もあると思います。

現在私たちは4年生が2人、3年生が6人、2年生が4人、1年生が4人の合計16人で活動しています。中学高校でゴルフを経験している人も大学からゴルフを始める人も大歓迎です。また1年、2年の途中から入部する人もいます。

練習は大学から徒歩約10分の場所にある成城ゴルフクラブという練習場で活動しています。活動日は月・水・金で練習時間が16時45分～19時20分です（祝日は休みです）。大学の夏冬の休み期間中は月・火・水・木・金で練習時間が9時～12時までです。

関東学生ゴルフ連盟主催の春と秋の年に2回、ブロック別対抗戦という団体戦があり、私たちはこの試合に勝つために日々練習に励んでいます。8月にはブロック対抗戦のために毎週ゴルフ場で合宿します。また3月中旬から4月にかけて宮崎県で開催されるプロのトーナメントの手伝いをしながらの楽しい合宿を2週間程行ったりもします。

私たちの部活は学年という壁を超えて仲が良く、一つの目標に向かって全員同じ志を持ち、楽しさも悔しさもみんなでも共有できる団体です。

成城ゴルフクラブで練習を行っているので興味のある方はいつでも見学に来てください。

主将：門馬 孝直（経3M）



民俗学研究会

こんにちは。民俗学研究会です。私たち民俗学研究会は柳田國男に所縁のある成城大学ならではの研究会で、主な活動としては月に1回行う合宿の為の勉強会や読書会。また、こちらも月1回程度の頻度で行うお祭りや史料館などでの見学会を行っています。

そして、なんと言っても夏休みを利用した現地調査がこの部活の醍醐味です。今年は千葉県山武市の旧蓮沼村にてフィールドワークを行い信仰、芸能、年間行事、生業など各々が調べたい内容についての調査を行いました。

そんな民俗学研究会ですが普通の部室では基本的に本を読んでいる人やゲームをしている人の多い、ゆったりとした和やかな雰囲気です。それでも勉強会フィールドワークでは豹変し、自分の研究分野への情熱が吹き零れます。

ゆったりとする時と情熱的な時。オンとオフ切り替えが楽しめる部活、それが民俗学研究会です。

部員：近藤 大輝（文1D）



教職員が選ぶ お正月に見るべき「心温まる映画」



学生の皆さんは、クラブ活動、各自の勉強・研究に忙しい日々を過ごすとは思いますが、学生時代にぜひ見てほしい映画を、本学の映画に精通した教職員と映像を取り扱う部活の各部長に調査をいたしました。時間のある時にぜひご覧ください。

No.	推薦者	作品名(監督名)・発売元	一言コメント	図書館
1	神田学生部長	『ライムライト』 (チャールズ・チャップリン) 発売元：パイオニア LDC、 1952	 学生時代に心酔した数々のチャップリン映画の中でも、ひときわ切ない愛の名画。チャップリン自作の音楽も実に美しい。	○
2	文芸学部 木村建哉先生 (映画学担当)	『素晴らしき哉、人生!』 (フランク・キャブラ) 発売元：IVC、1946	 1946年の作品ですが、アメリカではクリスマス休暇に毎年テレビ放映され、家族揃って見る国民的映画です。年末から新年に掛けて展開する感動的なストーリーの名作です。	○
3	講師 小河原あや先生 美学特殊講義(映画)、 表象文化論入門担当	『冬物語』Conte d'hiver (エリック・ロメール) 発売元：紀伊國屋書店、1991	 新しい年が始まる季節。この恋愛映画は、ヒロインが新年に生まれ変わる—自分ではどうにもできない状況の中で、それでも自分で生き方を選ぶ—までを描く、感動作です!	○
4	学生部 高田次長	『シザーハンズ』 (ティム・バートン) 発売元：20世紀フォックス、 1990	 冬と言えば雪。お婆ちゃんが孫に語る、雪が降るその訳とは…。純真な少女と、手がハサミの人造人間との心の交流に、気持ちが温かくなること必至の傑作ファンタジー。	○
5	企画広報部 山田課長	『お熱いのがお好き』 (ビリー・ワイルダー) 発売元：20世紀フォックス、 1959	 三谷幸喜も多大な影響を受けているコメディ。心温まるというより、笑って体が温かくなる映画です。主演はマリリン・モンロー。	○
6	学生部 ミスターX	『ミッション：8ミニッツ』 (ダンカン・ジョーンズ) 発売元：ウォルト・ディズニー・ スタジオ、2011	 「デビッド・ボウイの七光り」という監督への評価を完全に払拭。大学生活、人生、冬休み最後の表情はあなた次第。	○
7	学生部 大原課員	『リトル・ミス・サンシャイン』 (ジョナサン・デイトン&ヴァレリー・ファレス) 発売元：20世紀フォックス、 2006	 娘の美少女コンテスト(映画タイトル)へ家族と共に向かうロードムービー。全編ブラックユーモアに溢れ、ラストは心が生温かくなること受け合いです。	○
8	映画研究部 押田部長	『鉄道員(ぽっぽや)』 (降旗康男) 発売元：東映、1999	 北国で路線と共に定年を迎える鉄道員一筋で生きてきた男性が主人公です。主人公演じる高倉健さんの表現する男の優しさ、不器用さ、格好良さにぐっときました。	○
9	映像シナリオ研究会 久保部長	『ナイト・オン・ザ・プラネット』 (ジム・ジャームッシュ) 発売元：JVC エンタテインメント、1992	 5都市で同時刻に走るタクシードライバーと乗客の人間模様を、都市ごとに描かれたオムニバス映画。コミカルな登場人物、スタイリッシュな雰囲気、不思議な魅力に溢れた心温まるロードムービーです。	○

第34回（2013年度）学長賞懸賞論文受賞者発表について

本年度は5編の応募があり、厳正な審査の結果、優秀賞2編が決定いたしました。
表彰式は12月5日（木）に行われ、受賞者に賞状および副賞が授与されました。

優秀賞

『他の国とつきあうということーイギリス東インド会社はなぜインド大反乱を引き起こしたのかー』

法学部2年 齊藤 誠

『他の国とつきあうということーワシントン体制と幣原外交ー』

法学部3年 新山 大将

SNS・ブログ利用について



近年、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）やブログなど、インターネット上の書き込みに爆発的な批判が集中する「炎上」が問題になっています。個人情報などが割り出されるなどの深刻なケースもあると聞きます。

学生諸君がSNS等を利用するに当たっては、以下の注意をよく読み、このようなトラブルに巻き込まれないよう注意してください。

1. 不用意な書き込みをするのはやめましょう

SNS上の情報は世界中に広まってしまいます。後で削除しても、ネット上のどこかに記録されている可能性があります。

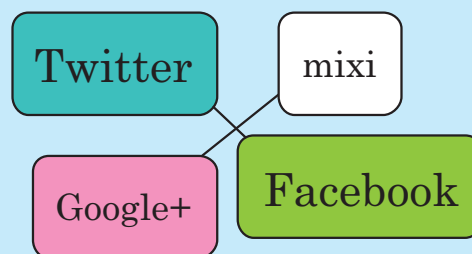
2. 法令を守り、権利を尊重しましょう

他人を誹謗中傷することや、プライバシーに関わる内容を投稿することは人権侵害につながります。

3. 自分自身を守りましょう

個人情報を掲載するときや、公開する際には、安全性や必要性を十分考慮してください。

主な SNS サービスの例



不正行為処分について

不正行為を行った者には、右記のとおり厳しい処分が下されます。前期試験では不正行為者はありませんでしたが、後期試験においてもこのような処分が科せられることのないよう、厳正な態度で試験に臨んでください。

～不正行為処分について～

筆記試験において不正行為を行うと、下記①②③の処分が科せられます。
（①は、不正行為の内容によって処分内容が異なります。）

- | | | | |
|---|-------------------------|------|---------|
| ① | 譴責 | もしくは | 停学または退学 |
| ② | 当該学期におけるすべての履修科目の成績評価無効 | | |
| ③ | 当該年度の新たな履修登録一切不可 | | |

教務部

卒業・修了確定者の発表について

卒業（修了）確定者の発表は、以下のとおり掲示にて行います。

日 時	経済学部	2月24日(月)	10時00分
	文芸学部	2月25日(火)	10時00分
	法学部	2月25日(火)	10時00分
	社会イノベーション学部	2月24日(月)	10時00分
	大学院	2月25日(火)	10時00分

場 所 1号館1階エントランスホールのガラスの掲示板(大学院掲示板)

※ 掲示発表に氏名のない学生は、[学生証を持参の上、学務課](#)で必要な指示を受けてください。

進級確定者の発表について

進級確定者の発表は、以下のとおり掲示にて行います。

日 時	経済学部	3月11日(火)	10時00分
	文芸学部	3月12日(水)	10時00分
	法学部	3月13日(木)	10時00分
	社会イノベーション学部	3月14日(金)	10時00分

場 所 1号館1階エントランスホールのガラスの掲示板

※ 掲示発表に氏名のない学生は、[学生証を持参の上、学務課](#)で必要な指示を受けてください。

平成 25 年度学年(後期)成績評価について

学年(後期)成績評価はCampus Square for Webで3月20日(木)から開示する予定です。なお、平成25年度卒業確定者には、成績表が3月23日(日)の学位記授与式当日に各担任等から手渡されます。

平成25年度学年(後期)成績の成績評価問い合わせおよび成績表の交付等については、掲示等にて周知します。

【保証人の皆様へ】

本学では、成績評価をCampus Square for Webで開示する一方、法学部を除く2, 3, 4年次生の保証人の皆様へ、学生の同意を得た上で前年度までの成績表を送付しております。平成25年度の成績は、平成26年4月上旬の送付予定です。

本件につきまして、ご不明な点は学務課までご連絡ください。

学務課連絡先：03-3482-9054

平成 25 年度卒業・修了確定者の証明書交付について

平成25年度卒業・修了確定者の証明書(卒業・修了・成績)は、申込日時によって手続き方法、交付日が異なりますので、希望者は以下のとおり手続きを行ってください。

学位記授与式(3月23日)当日に証明書交付を希望する場合(事前予約が必要です)

※申込期間:

【和文】卒業・修了確定者発表日~3月22日(土)13時00分まで

【英文】卒業・修了確定者発表日~3月19日(水)16時30分まで

※申込方法等:

【和文】証明書自動発行機の「卒業(修了)確定者証明書予約申請」画面にて希望する証明書を選択すると証明書交付願(予約票)が発行されます。その予約票と引き換えに学位記授与式当日、学務課で証明書を受け取ってください。

【英文】証明書自動発行機にて手続き後、3月19日(水)までに学務課に予約票を提出してください。予約票は確認後、返却します。その予約票と引き換えに学位記授与式当日、学務課で英文証明書を受け取ってください。

※郵送による証明書受け取り希望者は、学務課にその旨を申し出てください。

学位記授与式以降に申請手続きをする場合

(1) 学位記授与式当日(3月23日)に申請する場合(3月24日(月)交付)

※申込方法等:自動発行機の申請書発行(卒業生・一般用)にて希望する証明書を選択し、申込書を発行してください。その申込書に必要事項を記入の上、学務課に提出してください。受け取りは3月24日(月)以降となります。なお、申込時に本人確認を行いますので学生証等身分証明書を持参ください。

※郵送による証明書受け取り希望者は、学務課にその旨を申し出てください。

(2) 3月24日(月)以降に申請する場合(当日交付)

※申込方法等:上記(1)と同様です。学務課にて平日16時00分まで、土曜日12時30分までに受付したものは和文については当日交付とします。なお、大学に来られない場合は、郵送での申込みができます。詳細は、成城大学ホームページ(<http://www.seijo.ac.jp/>)から「卒業生の方」→「証明書申込み方法」を参照してください。

注) 3月19日(水)16時30分以降に英文証明書の申請手続きをした場合、交付するのは3月24日(月)以降となります。

国際交流室

2014年度 交換留学生募集

国際交流室

留学生交換協定に基づき、2014年度派遣交換留学生を下記により募集します。

記

1. 交換留学先/募集人員

国名	大学名	略称	募集人数
アメリカ	ウィスコンシン大学ミルウォーキー校 (学部生のみ)	UWM	2名
アメリカ	ウィスコンシン大学オシュコシュ校	UWO	2名
アメリカ	パデュー大学	PU	1名
ベルギー	ルーヴェン・カトリック大学	KUL	2名
イギリス	シェフィールド大学	US	2名
フランス	ストラスブール大学	UdS	1名
ドイツ	フリードリヒ・アレクサンダー大学エランゲン=ニュルンベルク	FAU	2名
中国	復旦大学	復旦	1名
中国	清華大学	清華	1名
合計			14名

2. 留学期間 2014年8・9月～2015年5～7月
3. 応募書類配布 2013年12月2日(月)～(国際交流室)
4. 応募受付 2014年1月7日(火)～2014年2月5日(水) (国際交流室)
5. 応募資格

大学略称	語学スコア
UWM	TOEFL iBT 61 または IELTS 5.5以上
UWO	TOEFL iBT 71 または IELTS 6.0以上
PU	TOEFL iBT 79 または IELTS 6.5以上
KUL	TOEFL iBT 71 または IELTS 6.0以上
US	TOEFL iBT 72且つ各L17, W17, R18, S20以上 または IELTS 6.0以上且つ4科目すべて5.5以上
UdS	DELF B1以上
FAU	ゲーテ・インスティトゥートのドイツ語検定B1合格以上、 またはテスト・ダフTDN合格、または独検2級合格以上、 または成城大学ドイツ語学研修B1クラス修了証取得
復旦	中検3級以上 または HSK筆記4級且つ口述中級以上
清華	または 本学での中級以上の中国語科目単位取得

7. 併願 留学先は第3希望まで可とします(異なる言語に跨った併願も2語まで可)
8. 選考方法 書類審査、筆記試験(英語、仏語、独語、中国語)、面接試験
9. 試験日 2014年2月15日(土) 予定 時間、場所は追って通知します。

アメリカ英語短期研修募集要領

実施校：アリゾナ州立大学(アリゾナ州・テンピ)
 実施期間：2014年2月4日(火)～3月6日(木) 32日間
 旅行代金：568,000円
 募集人数：30名(最少催行人数：1名)

フランス語短期研修募集要領

実施校：西部カトリック大学(フランス・アンジェ)
 実施期間：2014年2月15日(土)～3月10日(月) 24日間
 旅行代金：478,000円
 募集人数：20名(最少催行人数：10名)

ドイツ語短期研修募集要領

実施校：ドレスデン工科大学(ドイツ・ドレスデン)
 実施期間：2014年3月2日(日)～3月29日(土) 28日間
 旅行代金：383,000円
 募集人数：15名(最少催行人数：4名)

中国語短期研修募集要領

実施校：復旦大学(中国・上海市)
 実施期間：2014年2月15日(土)～3月15日(土) 29日間
 旅行代金：285,340円
 募集人数：10名(最少催行人数：1名)

各短期語学研修は、個別に申込締切日が定められていますので、希望者は早めに国際交流室まで申込書を提出してください。

平成25年度学事・行事暦

- 12月20日(金) 文芸学部卒業論文提出締切 16時30分
- 12月21日(土) 法学部卒業論文提出締切 13時00分
- 12月23日(月) 授業実施
- 12月24日(火) 振替授業実施(金曜日の授業を行う)
- 12月25日(水) 冬季休業
～1月6日(月)
- 1月7日(火) 授業開始
- 1月14日(火) 振替授業実施(月曜日の授業を行う)
社会イノベーション学部卒業研究提出締切 16時30分
- 1月15日(水) 経済学部卒業論文提出締切 16時30分
- 1月16日(木) 後期授業終了
- 1月17日(金) 学年末定期試験開始
- 1月18日(土) 大学入試センター試験
～1月19日(日)
- 1月30日(木) 学年末定期試験終了
- 2月10日(月) 入学試験：社会イノベーション学部
- 2月11日(火) ↓ : 文芸学部
- 2月12日(水) ↓ : 経済学部
- 2月13日(木) ↓ : 法学部
- 2月24日(月) 卒業確定者発表 10時00分
経済学部/社会イノベーション学部
- 2月25日(火) 卒業・修了確定者発表 10時00分
文芸学部/法学部/大学院
- 3月11日(火) 進級確定者発表 経済学部 10時00分
- 3月12日(水) 進級確定者発表 文芸学部 10時00分
- 3月13日(木) 進級確定者発表 法学部 10時00分
- 3月14日(金) 進級確定者発表 社会イノベーション学部 10時00分
- 3月23日(日) 学位記授与式(卒業式)

主な関係部署の電話番号

大 学 関 係	教務部	教務課	03 - 3482 - 9045
		学務課	03 - 3482 - 9054
	学生部	学生課	03 - 3482 - 9081
		学生相談室	03 - 3482 - 9086
		大学保健室	03 - 3482 - 9085
		トレーニングセンター	03 - 3482 - 5790
	大 学 関 係	キャリア支援部	03 - 3482 - 9063
		就業力育成支援室	03 - 3482 - 9079
		国際交流室	03 - 3482 - 9020
		企画調整室	03 - 3482 - 9031
		大学図書館メインカウンター	03 - 3482 - 9148
		メディアネットワークセンター	03 - 3482 - 2165
		管 理 課	03 - 3482 - 9239
		入試広報部	03 - 3482 - 9100
		経済学部研究事務室	03 - 3482 - 9403
		文芸学部共用研究室	03 - 3482 - 9412
	学 園 関 係	法学部受付	03 - 3482 - 9644
		社会イノベーション学部研究事務室	03 - 3482 - 9764
		共通教育研究センター	03 - 3482 - 9556
会 計 課		03 - 3482 - 1302	
管 財 課		03 - 3482 - 1409	
学園正門案内所		03 - 3482 - 1452	
伊勢原総合グラウンド		0463 - 93 - 0771	

《サービス施設の年末年始等予定》 冬季閉館：12月25日(水)～1月6日(月)

■ トレーニングセンター

1月7日(火)～4月10日(木)：10時00分～18時00分開館

■ メディアネットワークセンター・オープンルーム

1月7日(火)より通常通り

■ 図書館

1月7日(火)より通常通り

1月18日(土)、19日(日)は臨時閉館いたします。

※冬休み貸出図書返却期限：1月14日(火)

※春休み貸出開始：1月29日(水)

平成25年度学位記授与式(卒業式)のお知らせ

(研究科・学部合同で開催します)

3月23日(日)

文学研究科/法学研究科

文芸学部/法学部

開式：10時00分～

経済学研究科/社会イノベーション研究科

経済学部/社会イノベーション学部

開式：13時00分～

式場：五十周年記念講堂

※修了・卒業確定者は、遅れないように開式時刻の30分前までに式場に集合してください。

卒業記念パーティー開催のお知らせ

卒業記念パーティーが今年度も卒業生からのご要望で開催される運びとなりました。大学生生活最後の『思い出』をお届けいたします。

日 程：3月23日(日) 学位記授与式当日

開場：17時30分

開宴：18時00分(約2時間)

場 所：ザ・キャピトルホテル 東急

大宴会場 鳳凰

(地下鉄千代田線 国会議事堂前駅 6番出口より直結)

参加対象：平成25年度卒業生

会 費：事前…7,000円 当日…10,000円

申込方法：12月上旬に送付しておりますダイレクトメールをご覧ください。

問合せ先：成城大学卒業記念パーティー実行委員会

Tel：03-3482-9414

メールアドレス：seijo-sotsupa@live.jp

Twitter：@seijo_so2pa Facebook：



《サービス施設(トレーニングセンター、メディアネットワークセンター・オープンルーム、図書館)の閉館日》

日曜・祝日、入試・学位記授与式・入学式当日

※詳細は、掲示・Campus Square for Web・各施設HP掲載のカレンダー等で確認してください。

編集後記

●「♪お酒呑むな、酒呑むなのご意見なれど、酒呑みは酒呑まずにいられるものですか…」なる歌詞を持つ歌(ヤットン節)がある。大学生たる者、大人の仲間入りをしたわけだから、酒の一杯でも飲まねば、と思う気持ちは大いに分かるし、大学生になれば、これが許される、という時代も確かにあった。しかしながら、日本の法律では「お酒は二十歳を超えてから」なのである。ましてや、部活やサークルでの〈イッキ呑み〉の強要など言語道断。「酒呑み」には、もったいないとしか言いようがない。筆者はコンパなどで、これを厳に守っている部活があることを知っている。部の根幹にかかわる問題とならぬためにも、改めて「お酒の問題」について皆で考えてみてはいかがだろうか? 「酒呑まずにいる」秩序こそ、大学生のみに与えられた特権である。

●実は課外活動加入率は、本学では年々上昇傾向にある。今年度の加入率は61.2%。実際、体育会の新入部員は大いに増えた印象がある。しかし、途中で退部してしまう者がいるのも確か。こういう時に〈イタチの最後っ屁〉よろしく、SNSなどを通じて、部や部員の悪口を堂々と述べる退部者も多いと聞く。今や、他人への中傷を全世界に向かって述べられる時代である。ということは、全世界の人からこれを見られ、逆に非難されることにもなるのだ。自らのマイナスになる発言・行動にはくれぐれも注意されたい。

(JT)



～今号の表紙～

例年より2週間早く開催した成城レガッタ。
秋晴れの中、気持ち良さそうにボートを漕ぐ
学生からこぼれる笑顔が印象的でした。

(学生部)

学生生活 238号

発行日 平成25年12月20日

編集・発行 成城大学・学生部

〒157-8511 世田谷区成城6-1-20

編集責任者 神田 範明

編 集 高田雅彦・中澤一元・大原剛志

印 刷 株式会社 芳文社